

No. 136



2022.2.1 発行

南みのわ

12月定例会

議会だより

あたたかさを手から手へ



こども食堂『まほうのおなべ』

一般質問 動画配信中

QRコードから各議員の
一般質問動画が観られます。▼



インターネット村ホームページ▶
村議会▶本会議録画中継▶定例会

主な内容

- いまだ新型コロナウイルス収まらず 引き続き対策
12月定例会 P2～P4
- 一般質問 P5～P12
- 議会活動(区長会との懇談会、奥地林・防災研修センター・
クリーンセンターハ乙女視察) ... P13～P14
- 議会だよりモニターの声 P15
- きらきら村の仲間たち P16

らず 引き続き対策

は採択 1 件、陳情は採択 2 件、趣旨採択 1 件、



令和 3 年度補正予算（千の位以下切り捨て表記）

別表 1

会 計 別		補 正 額	補正後の総額
一	般 会 計（第 8 号）	6745 万円	69 億 3703 万円
一	般 会 計（第 9 号）	2 億 4963 万円	71 億 8667 万円
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計（第 2 号）		56 万円	12 億 5821 万円
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計（第 2 号）		79 万円	1 億 5045 万円
水 道 事 業 会 計（第 4 号）	収益的収入	増減なし	2 億 8434 万円
	収益的支出	1 万円	2 億 7478 万円
	資本的収入	増減なし	1568 万円
	資本的支出	150 万円	8667 万円
下 水 道 事 業 会 計（第 4 号）	収益的収入	増減なし	5 億 9955 万円
	収益的支出	－ 9 万円	5 億 9967 万円

一般質問のその後

定例会で「検討」および「実施する」と答弁した項目の処理
状況報告

	質問者・内容	答 弁 内 容	その後の対応
R 3 年 6 月 定 例 会	■笹沼 美保 福祉入浴券を、 家族風呂の利用料にも使える ようにしては。	来年度に向けて制度内容 の変更も含めて検討したい。	令和 4 年度より、大芝の湯入浴、又は 1 枚 200 円の買い物券（味工房や家族風呂 利用料等）として利用できるよう検討中。
	■笹沼 美保 保育園・小中 学校と家庭との連絡手段につ いて、アンケート機能付き メッセージ配信システムへの 見直しを検討しては。	保育園には保護者との双 方向の連絡手段はない。小 中学校との連絡については、 より良いシステムの選択、 利用方法を考えていきたい。	小中学校では現在、学習支援ソフトの 付随機能である連絡メールを活用してい るが、保育園と小中学校で共通のシス テムを導入することが望ましいと考える。 どのようなシステムがよいか担当課で検 討を始めている。

4 議員が自治功労表彰を受賞

丸山豊議員、山崎文直議員、都志今朝一議員、
加藤泰久議員の 4 人が、長野県町村議会議長会
から自治功労表彰を受賞した。同表彰は、町村
議会議員として議会の運営及び地域の振興発展
に功労のあった議員を対象としている。



いまだ新型コロナウイルス収ま

12月定例会は11月29日から12月10日までの日程で開かれました。

7議案は、すべて原案のとおり可決。請願が1件、陳情が7件提出されました。請願不採択1件、文書配布3件となりました。また、意見書2件が採択されました。

	件名（議案名はわかりやすく簡略表記しています）	賛 成	反 対	議決結果
条例関係	国民健康保険条例の一部改正 …………… 出産育児一時金の支給額の見直しによるもの	9	0	可決
令和3年度補正予算関係（別表1）	一般会計補正予算（第8号）	9	0	可決
	一般会計補正予算（第9号）	9	0	可決
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決
	水道事業会計補正予算（第4号）	9	0	可決
	下水道事業会計補正予算（第4号）	9	0	可決
請願・陳情	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書 …………… 福祉教育委員会の審査結果は採択	採択 9	不採択 0	採択 意見書の提出 （4頁に掲載）
	国土交通省告示第98号の履行に関する陳情書	文書配布		
	最低制限価格の設定に関する陳情書	文書配布		
	耐震診断・耐震改修に関する陳情書	文書配布		
	新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める陳情書 …………… 総務経済委員会の審査結果は採択	採択 9	不採択 0	採択 意見書の提出 （4頁に掲載）
	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書提出についての陳情書 …………… 総務経済委員会の審査結果は不採択	採択2 加藤 三澤	不採択7	不採択
	●陳情に賛成：三澤 農業者の9割は免税者で、インボイス制度は消費税を転嫁できない小規模の事業者や農業者にも大きな影響を与える。中止すべきだ。			
	●陳情に反対：笹沼 取引における正確な税率・消費税額を把握するため、また、益税の問題を解決するためにもインボイス制度導入は必要。			
請願・陳情	国に対し「75歳以上の医療費窓口負担2割化実施に反対する意見書」の提出を求める陳情 …………… 福祉教育委員会の審査結果は趣旨採択	趣旨採択6	趣旨採択に 反対3 丸山 登内 唐澤	趣旨採択
	●陳情に反対：丸山 高額医療費などを比較しても、自分たちの若い時より現役世代への負担が多すぎると考える。国が進める「現役世代と負担を公平化する」方針を支持する。			
請願・陳情	新型コロナウイルスの影響による米の需給悪化の改善と米価下落・資材高騰への対策を求める陳情 …………… 総務経済委員会の審査結果は採択	採択 9	不採択 0	採択 意見書の提出 （4頁に掲載）



定例会最終日の動画をこちらからご覧いただけます。

「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書

本年度から5年計画で小学校での35人学級が実現することになりました。全学年での実施は実に40年ぶりであり、歓迎するものです。しかし、35人学級では不十分であり、中学校は40人のままです。

「新たな生活様式」における身体的距離の十分な確保のためにも、少人数学級はさらなる推進が必要です。昨年3月には、新型コロナウイルス感染症対策として全国で一斉臨時休校が行われ、4月以降も、再開する学校、休校が延長された学校、分散登校を行う学校などがありました。新年度になっても、学校現場では学びの保障や心のケア、感染症対策など不断の努力を続けています。新学習指導要領への対応や、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、さらなる少人数学級推進と抜本的な定数改善計画に基づく教職員定数の改善が不可欠です。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

- 1 どの子にもゆきとどいた教育をするため、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額をすること。また、複式学級の学級定員を引き下げること。
- 2 教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に復元するなど拡充すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月10日

長野県上伊那郡南箕輪村議会
議長 百瀬 輝 和

(宛先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

新型コロナウイルスの影響による米の需給悪化の改善と米価下落・資材高騰への対策を求める意見書

新型コロナウイルスの感染拡大による需要の「消失」から令和2年産米の過大な流通在庫が発生し、米の市場価格は暴落しました。

令和3年産米についても、下落予想から多くの米作農家が米づくりから撤退することにつながりかねません。

コロナ禍による需要減少分は、国が責任をもって「市場隔離」すべきであり、国による効果のある特別対策が必要です。

同時に、ミニマムアクセス米は毎年77万トンを輸入され、内40～60万トンが飼料用に販売され、国内産の飼料米需要を奪っています。不要なミニマムアクセス米の輸入調整など、国内産優先の米政策に転換することが必要です。

また、燃油・肥料・飼料高騰が農家負担の増加となっており、現場は大変苦しい状況となっています。

コロナ禍という、かつて経験したことのない危機的状況のなかで、農業者の経営と地域経済を守るためには、従来の枠組みにとらわれない対策が必要です。

以上の趣旨から、下記の対策を講じることを強く求めます。

記

- 1 農業者・地方が、新型コロナウイルスの影響を乗り越えられるよう、市場隔離効果のある米の特別対策をはじめ、需要回復・拡大対策の継続など万全の対策を講じること。
- 2 世界の経済活動再開に伴い、燃油、肥料、飼料等が高騰するなか、営農継続や経営安定がはかれるよう、必要な対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月10日

長野県上伊那郡南箕輪村議会
議長 百瀬 輝 和

(宛先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、農林水産大臣

災害発生時の情報伝達・共有の課題と対策は



登内 瑞貴



事前の洗い出し・確認が非常に大切（村長）

問 災害発生時の情報伝達・共有についての課題認識と対策をどう考えるか。

村長 課題は、災害の種類や規模状況によって多種多様と感じている。村から住民への情報伝達は、8月の大雨の事例を取り上げると、午前3時頃、浸水想定区域に警戒レベル4避難指示を発令し、メール配信で情報伝達を行った。防災無線は明るくなった午前5時頃に流したが、住民に危険が及ぶ可能性がある場合は、躊躇なく避難情報を流すことと

れており、同時に防災無線も流すべきだったと反省をしている。村から避難所への情報伝達共有の課題は、各地区の自主防災会に伝えておくことが対策として重要であり、食糧に限らずさまざまな事象について、洗い出しを事前に行い確認しておくことも非常に大切であると感じている。今後は、新しく導入するSNSを用いて情報伝達も可能となる。各情報のURLを掲載し、情報の掲載場所への誘導をするなど、有効に活用したいと考えている。

私の公約においても、映像やネットワーク環境など災害対策、本部を機能するとしているので、R4年度は、本部機能の強化にも努めていきたい。

デジタル化について

問 高齢者のデジタル活用支援は。

村長 マイナンバーカード系の業務については、R4年度末までに電子申請が可能となる。ユーザーにとって簡単に使いやすいシステムを念頭に検討していく。デジタル格差の

解消については、国のデジタル活用支援や相談できる場の提供を進めることが重要。村としても事業と連携して検討していく。

問 オープンデータ公開の状況と今後の活用をどのように考えているか。

村長 オープンデータは非常に重要で、早々に公開すべきものであると判断している。当村は、全国の議会や自治体から視察も多く、近年は大学の研究で取り上げられるケースも増えてきている。村のデータをオープン

災害発生時に有効な情報

種類	用途
重要インフラの状況（水道、ガス、電力、通信（有線、無線）、道路、交通機関）	地域の状況に応じた柔軟な支援を実現
避難所ごとの詳細な情報（収容人数、必要な支援内容〔医療、介護、乳幼児、その他〕、利用可能設備、現在の支援状態、在庫物資、必要物資、など）	避難所ごとに適切な支援を提供
公共施設における利用可能な設備、準備状況	利用可能な物資、施設を把握
生活必需品の在庫、流通状態	どこに行けばなにが手に入るのかを把握
被災者の情報	どこに誰がいるのか

電子行政オープンデータ実務者会議資料

データとして整えることで、人口増の村の研究も進み、それが論文やメディアを通して、村のPRにもつながっていきと考えている。R4年度には担当係長を配置して、速やかに対応したい。

※ 原稿は原則、質問者が記載。質問・答弁は要約してあります。

給食センター設計業務の プロポーザル方式は適切だったか



丸山 豊



高度な専門知識と経験が必要な業務で適切（副村長）

問 プロポーザル方式採用理由は。

とした理由は。

副村長 学校給食センターはその機能のほか、環境への配慮、災害時の炊き出し、将来児童生徒数減少時に有効活用する施設である。このため価格だけでなく、企画力・発想力・技術力を含め有益性など総合的に評価をすること、衛生管理基準の遵守、農振地域の景観への配慮など高度な専門知識と豊かな経験が求められる業務で、適切と判断し採用した。

副村長 給食センターは一級建築士を複数有し、衛生管理基準の熟知が必要のため、県内での実績を求めた。公募では応募者が無い、もしくは多数となるなどの懸念もあり、性質・目的が公募に適さない

の有無を確認して、9者の指名を選定した。上伊那管内の該当する者は指名した。

適切に行われたか。

副村長 支援業務委託者である住宅供給公社の作成した6項目の提案課題に対し、事業者の実施方針・手法から配点し、1項目を除いて同点とした。また、事前に提出された技術提案書および審査会・プレゼンを参考に委員が評価を行い、全体評価を中心に専門的意見も踏まえ、審査委員会で協議をした。各委員の評価は、支援業務先の提案課題に対する内容を整理した資料を評価の補完とした。総合評価点の最も高い者を最適候補者とした。

責任を果たせる審査であったか。また、委員会議事録の作成は、副村長（副村長）を責任者とし、給食現場からセンター長と栄養教諭を専門家（有識者）として位置付け、外部からの専門家は入れなかった。委員それぞれ

の役割分担の中で、経験則、知識から技術提案を評価しポテンシャルの高い提案者が選定できた。議事録の作成は透明性の観点から、今後、作成の必要性について検討したい。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。

副村長 結果的に1者のみの場合もあり得る。企画力・発想力・技術力などの要素を含め、総合的に審査・評価する上で、競争性が確保されないのを取りやめとし、再度建設工事等請負人選定委員会で審議する。また、ヒアリング段階での1者の場合も同様とする。



学校給食センター建設予定地



唐澤 由江

区への未加入者・役員の なり手不足は



区加入案内のパンフレットを作成中（村長）



南箕輪村・箕輪町 女性就業支援事業
イベントパンフレット

問 大泉区では、役

員選出検討委員会を開き、活動内容や負担軽減について話し合った。行事などの負担が大きく、仕事や高齢化で思うに任せない。今までのように行政事務を単に区へ委託するというわけにはいかないのでは。

村長 喫緊の課題。

区長会でも問題は共有している。本村は転入者が多く一気に解消困

難。転入時、区加入の

意義を説明するパンフレットを作成中。コロナで中止になっている行事・イベント等あり、各区の状況を整理し、本来に必要なものかを考えていく。また、村と区の仕事の役割分担について精査を進めている。

問 通勤時間帯の抜

け道として農業用道路を走る車が多い。対策が必要では。

村長 「スピードを

落とせ」などの路面表示は1つの対策として考えられる。企業・団体への啓発活動も重要。本村は長野県安全運転管理者協会上伊那支部南箕輪支部の事務局を担っており、村の会員に向けての生活道路の通り抜けをしないよう周知することは可能。

問 避難所運営で区

と自主防災会との連携は。村との連携やその費用は。

避難所開設時に混乱が生じたことは、村対策

本部の対応が不十分だったと思われ、検証し改善する。各公民館の高額な備品については、宝くじの助成金等で整備を支援したい。

問 現在の子育て女

性再就職事業補助金が終了する。今後の女性再就職支援は。

村長 子育て女性再

就職事業は、地方創生推進交付金を活用して、H28年度から今年度まで6年間継続している。H28年度からR2年度までの5年間で、のべ1639人相談し、25人が就業した成果がある。来年度交付金が採択されなかった場合でも、地域女性活躍推進交付金を活用するなどして、この事業は継続したい。

村長と中学3年生との懇談会で

問 村長の経験から都会暮らしと田舎暮らしについて話があった。まさにキャリア教育と思うが、「プールよりトイレを改修して」「学校の水道をお湯が出るようにして。」という要望に対しては。

村長 若いみなさん

にはこれからいろいろなことに挑戦してもらいたいので、都市部に行くことも賛成。南箕輪村や上伊那をよく知っておいてもらうこと、帰ってくる場所を守っていくことが私たちの使命であり重要。要望のトイレは、予定どおり事業債を用いてR5、6年に実施予定。お湯の件は、懇談会に参加している生徒ほぼ全員が賛成意見であり、鋭意検討している。

人口増加は何年まで 続くと予測するか



加藤 泰久



村人口ビジョンでは2030年まで増加予測（村長）

問 人口増加は何年まで続くと予測するか。

村長 村がR2年9月に作成した第2期南

箕輪村人口ビジョンにおいて、人口は2030年まで増加を続ける。ピーク時の人口は1万5949人になり、その後は減少に転じるとしている。推計を出している人口のピークを迎えた後、1万5800人程度の人口を維持するとしている。R2年の国勢調査人口が1万5797人であった。これは第2期人口ビジョンのR2年の推計人口1万5629人より168人上回る結果

となっている。第1期では2040年、第2期では2030年と10年早まっている。2013年～2017年の合計出生率は1・76で

問 移住の類似体験ができる。空き家バンク物件を購入した人には、改修補助金・かたづけ補助金を出している。

村長 本村では住宅以外の大小太陽光発電施設はどのくらいあるのか。

村長 H26年に再生可能エネルギー利用施設建設に関するガイドライン作成で、10kW以上の発電施設を建設する事業者は村、住民、地権者および関係区に対して調整すべき事項を明らかにすることとなっており、届け出数はH26年より44件となっている。

問 メガソーラー事業に村独自の規制が必要と思うが。

村長 本村ではまずはスピーディーに対応する方法として、処分方法の明記や設置事業者の責任の所在を明らかにする書類の提出や住民への説明をするよう、ガイドラインの改定をすみやかに行っていきたい。

問 オートキャンプ場の拡充を。

村長 開発公社の経営再建プランでオートキャンプ場、高原のコーナー、森の研修コーナーを合わせて一体的に『アウトドアの森

事業』として拡充していく。キャンプファイヤー場跡地の開けたスペースを大きなテントを自由に張れるフリーキャンプサイトに、将来的にはキャンピングカー専用サイトを設けたい。源泉もあるので将来的にはテントサウナや野天風呂も設置して、高級化やファミリー層に向けたサービスの充実につなげていきたい。



大芝の太陽光発電施設



三澤 澄子

新型コロナ・ワクチン 3回目接種は



8か月経過後2月から順次接種する（村長）



3回目の集団接種会場

問 新型コロナの新

変異株オミクロンの感
染が確認された。ワク
チン3回目の接種は。

村長 R4年1月以

降、8か月経過後した人
に順次接種券を配布。
2月から接種開始予定。
個別と集団は前回と同
様。ファイザーとモデ
ルナの半々で配布され
るので交互接種のてい
ねいな説明を行う。5

問 2年間も続くコ

ロナ禍で疲へいしてい
る村民への支援は。

村長 PCR検査の

拡充と地元応援商品券
を一人あたり5千円分、
7950万円の予算で
1月から配布する。臨
時交付金が決定次第、

福祉事業所への再支援

等も速やかに検討する。

災害避難所へのコロナ

対策等備品整備は、補

完できるものを相談し

ながら整えていく。

**本年度予算編成に
向けて**

問 高齢者補聴器購

入助成事業を利用しや
すく改善を。

村長 2年間で3件

の利用があった。所得
制限を撤廃し、75歳以
上を65歳以上にして利
用を促進する。助成限
度額の引き上げは利用
状況を見て検討。

問 危険なブロック

塀撤去事業補助金に再
建時の補助を。

村長 通学路や避難

時の安全につながる。
H30年から11件の撤去
があった。再建時の補
助については来年度に
向け検討する。

原油価格高騰対策を

問 福祉灯油券は制

度化されている。社会

福祉施設、農業、運送

業等にも支援助成を。

村長 福祉灯油券は

村独自事業で取り組ん
でいる。11月26日より
447件に交付済。施
設園芸農家に1ℓあた
り10円、上限20万円（1

3月）を交付する。

運送業は助成対象の線
引きが難しい。国の動
きを見ていく。

**気候非常事態宣言を
前に進めるために**

問 村の現状と目標

の設定、推進のロード
マップを。住民環境課
に中心となる担当者を
置き全庁推進体制を。

村長 今年3月より

第3次地球温暖化対策
事業を進めている。2
025年までにCO₂5%

削減に向け、省エネ、

LED、太陽光発電の

推進等取り組み。20

50年ゼロカーボンに

向け、使用エネルギー

7割減と再生可能エネ

ルギー3倍以上増を目

標に全庁で推進する。

問 宣言にふさわし

い取り組みを全村あげ
て推進を。

村長 新エネルギー

の補助、庁内照明のL
ED転換を進める。村
民への働きかけは、村
の150周年に「次の
50年を目指す森林循環

事業」を提起。大芝の
赤松は10年以内に枯れ

るといわれているが、

大芝林を植林し育てて
きた村民の思いを大事
にしたい。赤松の材活

用や次の森につながる

植林活動を通じて、大

きく環境問題の取り組
みにしていく。

南箕輪小学校付近に 駐車場整備を



山崎 文直



中学校西などに整備したい（教育長）

問 南箕輪小学校はの合計80台である。保護者に徒歩来校をお

上伊那で最大級の学校規模であり、教職員は80人近くになる。そのほとんどが車通勤で、小学校付近に分散駐車しており、村民体育館北側にも駐車している。学校付近は村の一大文教地帯であり、行事があると付近は混雑する。解決のために、旧真澄ケ池の補強整備、こども館東の用地開放なども整備を進めては。

教育長 現在南箕輪小学校教職員の駐車場は、村民体育館北側に13台、中学校付近に31台、小学校敷地内36台



南箕輪小学校付近の駐車状況

なければならぬ状況。

このような状況を踏まえ、今年度、中学校西側駐車場北側に10台分整備する。中学校西側駐車場も20台ほど余裕があり小学校も利用できる。こども館東側は村の整備計画を踏まえて考える。旧真澄ケ池は駐車場としては狭く、防火水槽もあり、費用対効果の面から必要として検討の余地がある。

リニア新幹線工事残土運搬の対応について

問 リニア新幹線工事が始まり、伊那市羽広の工業団地への残土の運搬が行われている。

工事は長期間になり、村内を通過するため心配もある。協定書、安全対策、村道の傷み対策等は。

村長 R3年10月から運搬が始まった。協定書はないがJR東海、伊那市、村で協議している。運搬期間はR3年10月18日からR6年3月末までの予定。運搬台数はR3年度末までは一日50台、R4年度からは110台の予定。経路はインターから広域農道、大芝村有林内道路を経て工業団地に至る。運搬車両にはGPSを付けて監視している。安全対策は車両間隔の調整、案内看板の設置、交通整理員の設置等実施している。村道に対する傷み対策は、伊那市が補修車を常時巡回しており、

補修を行っている。すべて終了後に修繕することになっている。村でも定期的に道路パトロールはしている。一連の交渉相手は伊那市が窓口となっており、何かあれば関係機関へ調整している。

村道番号にわかりやすい表示を加えては

問 村道は〇〇号線と番号で表示されているが、新しい家庭が増えている現在、これだけでは位置がわかりにくい。名前を付ければわかりやすい。

村長 「中込線」などは愛称で呼ばれている。愛称を実際に行うと、さまざまな所に影響があり、付随した作業も生じる。どうやって進めていくのが課題となり、検討が必要。



保 美 沼 笹

こども館の利用開始時刻を 9時からにしては



こども館の運用改革と合わせて検討したい（村長）



多様性を認め合う社会に

問 すくすくはうす

の利用開始時刻は9時からで、こども館は10時からとなっている。こども館も9時から利用できるようにしては、

村長 こども館の平日利用人数は週に数組程度で、運用について根本的な課題がある。多額の税金を投じて建

設した施設であり、このことは大きな問題である。開館時間だけを早めるのではなく、こども館の運用改革と合わせて検討したい。

問 特別支援学校に通う子どもたちのニーズに応じて副学籍活用を調整する『副学籍コーディネーター』を、

本村小中学校に配置しては。

教育長 数年前、村の小中学校に副学籍コーディネーターの位置づけを描いたことがあったが、県の事業でR元年度に伊那養護学校に副学籍コーディネーターが配置された。副学籍制度は子どもたちの今と未来を支援する制度であり、多様性を認め合うインクルーシブな社会に向けた営みである。特別支援学校の子どもたちの、地域での活動（地区児童会や地区行事への参加）のあり方も課題。今後とも教職員の副学籍制度への理解と受けとめ、家庭や地域の理解の中、小中学校が副学籍コーディネーターや特別支援学校に主体的に関わることを促したい。

問 地方公共団体に

は2・6%以上、教育委員会には2・5%以上の障がい者雇用が義務付けられている。本村の雇用状況は。

村長 H30年度に法定雇用率を下回ったため、国から指導を受けた。その後「南箕輪村障がい者活躍推進計画」を策定して雇用促進に取り組み、R3年度現在、村長部局4人、教育委員会1人を雇用しており、雇用義務数は満たしている。

問 障がい者雇用促進とその定着のために、どのような取り組みをしているか。また、庁内全体の課題であると認識して取り組んでいるか。

村長 2人の障害者職業生活相談員が役場の中で対応可能な仕事を探し出し、特性に合わせてマネージメントしている。また、仕事上の悩みなどを聞くための面談を定期的に行っている。それでも定着に結びつかないこともある。今後はより多くの作業を見出し、その能力を十分に生かしながら活躍していただけるよう、庁内全体の課題であると認識して取り組んでいきたい。

問 大芝高原内トイレの非常用ボタンは、外部に音とランプ点灯で知らせるのみで、管理事務所などへの通報機能はない。無線警報システム導入を検討しては。

村長 これまで非常用ボタンは、認知している限りにおいて緊急用に利用されたことはない。試算だが、工事費用数百万円と保守契約料年間260万円程度かかるのと、費用対効果を考えると検討が必要。

緊急時における 独自水源の確保は



原 源 次



非常用水源は湧き水・井戸水を（村長）

問 災害時など緊急時における水源は確保できているか。

りとなっている。

村長 村営水道の原水の内訳は、88％90％は8か所の湧き水や横井戸からの井戸水を考えており、年1回の水質検査を行い飲用に支障はない。万が一村営

水道がすべて止まった場合、非常用水源では代替え飲料水の確保はできない。地震が起これば、この水源も使用できない恐れもある。災害時のために水道事業者の応援組織に加入し

たことはあるか。また実態はどうか。

問 実態があった時の対応策は。

村長 新規就農者の確保については、農業改良普及センター、JA、上伊那地区新規就農促進連絡会議が相談支援をしている。農家の担い手、後継者育成については、人・農地プランに位置付け、各種補助事業を積極的に活用し支援している。

農業問題について

問 農家台帳に意向調査の項目があるが、その結果と対応策は。

問 村墓地公園を「合葬式」墓地にしてはどうか。

村長 最近では文化の変容などで、墓地の取得より返還される傾向がある。村民から要望はあるがスペースがない。新たな土地確保など継続的に検討していく。

村長 意向調査や個々に相談を受けているものを含め貸し付け、売渡し希望農地として管理。希望農地が約956aある。農地利用調整会議を経て認定農業者、担い手農業者、新規就農者などに声をかけ調整している。昨

地域包括支援センター長 数件情報が寄せられているが、対象には至っていない。

各家庭においては、最小限の飲用水の備蓄をお願いしたい。

ヤングケアラーについて

問 村で調査を行う

教育長 子育て教育

問 相談窓口はあるのか。

か。

か。

区長会との懇談会



11月15日村役場講堂で、「地区防災の実情と課題」をテーマに区長会との懇談会を開催し、活発な意見交換を行った。

8月の大雨時に避難所を開設した状況を聞き、各地区の備蓄状況や自主防災会との連携のあり方に課題があるとの意見が出された。また、要支援者の情報共有、地域住民の防災意識の向上の必要性もあげられた。

この懇談会で出された意見を受け、地区防災の課題解決に向けて、議会として村行政に働きかけていきたい。

◆◆奥地林視察◆◆

11月11日、議員、議会事務局、村長、産業課長、耕地林務係長の総勢15人で奥地林視察を行った。

この視察は南箕輪村と塩尻市の境界を視察確認するためのもので、村の飛び地で日本二百名山でもある経ヶ岳を、「経ヶ岳友の会」によって整備された『権兵衛峠ルート』に登った。

権兵衛峠登山口から数人の登山者に出会いながら、うっすらと雪が積もった登山道を『コイノコ』目指し登ったが、残念ながら強風に見舞われ、『アンテナピーク』を経て『北



沢山』の頂上までで引き返すこととなった。

休日には多くの登山者が訪れる人気のコースとことで、素晴らしい観光資源としても期待しつつ、よく整備されている状況を確認することができた。

南箕輪村議会の はてな？



Q1. 南箕輪村議会の議員定数は何人？

(ヒント：議会だより 134号を読もう)

①15人 ②12人 ③10人

Q2. 令和2年4月から1年間の村のお金の使い方を審査するために、9月定例会で開かれた委員会は何委員会？

(ヒント：議会だより 135号を読もう)

①決算特別委員会 ②総務経済常任委員会 ③情報委員会

◆◆南箕輪村防災研修センター視察◆◆



11月18日、大芝高原味工房西側に位置する、完成間近の防災研修センターを視察した。この施設の建設設計にあたっては、村議会から「防災研修センター建設にともなう提言書」により、利活用への配慮に関する要望を村に伝えた経緯がある。

旧研修センター跡地に建設したこの施設は、大規模災害時には災害対策本部として利用する他、平常時には研修や講演会、マルシェやイベントに利用でき、ワーケーションやテレワークにも利用できる施設となった。

これから多くの人たちに利用され、大芝高原の新しい憩いの場として親しまれる施設となることを期待したい。

クリーンセンター八乙女を視察

―福祉教育常任委員会―

11月18日、不燃ごみや粗大ごみ、資源物の受け入れ・処理を行っているクリーンセンター八乙女の視察を実施した。

上伊那クリーンセンターができて廃プラスチック類が可燃ごみになったことで、埋め立てにかかっていた経費の削減になったことや、新型コロナウイルス感染症の影響で、持ち込みごみやビン・缶が増えている状況など説明を受けた。

不燃ごみ・粗大ごみは破砕機で粉砕されて自動的に5種類に選別され、その中の鉄とアルミは資源として回収される。その他の残渣は上伊那クリーンセンターで流動床式ガス化溶融方式によって処理され、クリーンセンター八乙女敷地内の最終処分場等に埋め立てられ



ており、その埋め立て状況も見ることができた。ペットボトルやプラスチック容器などのリサイクルが進んできている状況もあるが、きちんと分別することで不要なごみになるべく出さないよう心がけ、最終処分場に埋め立てられる残渣が少しでも減るよう、さらなる呼びかけや意識づけが必要であると感じた。

集 募 大 一 夕 二 七 報 広

議会だより・議会ホームページをより良くするために、ご協力いただける方を募集します。

- 年4回発行の議会だよりに関するアンケートへの回答
- 議会ホームページに関するアンケートへの回答
- 議会広報に関する意見交換会への参加（年1回を予定）
- 南箕輪村在住・定員10人・任期2年・謝礼あり



お問い合わせ、ご応募は議会事務局（裏表紙に記載の連絡先）まで

議会だよりモニターの声

議会だよりモニターのみなさんから誌面や議会に対するご意見などを掲載しています。
いただいたお声を参考に、改善・リニューアルなどを進めていきます。

135号誌面に対するご感想・ご意見

- 一般質問のその後をわかりやすく載せてあって、どう対応しているのかわかりやすかった。その後どのように進展したか、読者にわかりやすく知らせるのも大切だと感じた。
- 決算特別委員会での質問の紹介と、それに関連付けた議会のことばがよかった。よりわかりやすい誌面になっている。
- とまもわかりやすくなってきました。委員の方々の頑張りが伝わります。
- 定例会での意見書（地方自治法第 99 条）を提出してありますが、（私たちの声の代弁者として理解）それに対して政府から回答等あるのでしょうか。もしあればその返答を議会だよりに載せたほうが良いと思います。
- 議会だよりはすばらしい内容です。議員の方々のご苦勞も伝わります。ただ、今の世の新聞を毎日読んでいる大人はどのくらいおられるのでしょうか。せっかくの議会だより、読まれていないと思います。
- あと一歩。議員さんの質問は縦書き、他の部分は横書きに統一できると紙面にメリハリができそうです。

その他、議会や村に対するご意見など

- いろいろな意見書が採択され提出されています。最終的にフィードバックがあるのですか？
- 模擬議会の代替えとして、村長が中学生と村政について話し合いをしたと聞いた。大変良いと思う。議会が身近になり、意見を言いやすい体制づくりがもっと増えると良いと思う。
- 現在、熱がなくても咳や軽い症状の体調不良でも、登校を控える指導になっている。そういう時に学習の遅れが少なくなるよう、オンライン学習ができると良いのになと思う。
- 組未加入割合のグラフがあったが、こういったデータをもっと見たい。村の施策がどのように数字に表れてきているのか、反対に結果として出ない施策に関しましては方針を転換する等、根拠のある施策を行ってほしいです。
- 一般質問での役員のなり手不足対策や業務負担軽減は深刻な問題で、組織構成員自体が 75 歳以上というのが大半です。村でできることは村で行ってほしい。区の中での行政改革を考えるのは当然ですが。
- 衆議院議員の投票率が、南箕輪村は県内で最下位の方でした。人口が多い。若者が多い。予想されたことです。ただ、小中高の学校で、政治および経済の授業が行われているかどうか。18 歳以上の投票は義務かと思います。
- 大芝荘は完全に元通りに再開してほしいです。慶弔時および各種会合、同窓会等々。一つだけ、木曜日が休みなのがキズ。他の市町村の施設は営業していると思います。清掃は工夫できませんか。
- 辺野古基地について、意見書が不採択だったのは残念。国が決めたことだからしかたがないというが、これが南箕輪に建設となったら、他人ごとでは済まされないと思う。
- 防災のことは日頃から準備していないと。避難しても行かなければよかったということにならないように、各地域で一度訓練をやってみるとよい。常会をそれにあわせてもよいし。村民から日々気づいたこと（声）を村に集めて、すぐにやる役場であってほしい。空き地や田んぼに太陽光がどんどん増えてきた。個人の土地に設置しているので、苦情を言うつもりはないが、設置する時の条件や地域住民が知っておいたほうが良いことを、教えてあげてください。

答
え

Q 1
③

Q 2
①

南箕輪村議会のはてな？

編集委員

唐澤 由江

議会だより編集委員になって、3 回目を迎えました。まだドキドキしながら初心にかえり、感謝の心で携わっています。前号では「きらきら村の仲間たち」のインタビューをする中で、躍動する若い力を感じました。ペーパーレスの時代ですが、読まれる議会だよりを作っていきます。議会だよりに載せきれない一般質問などは、動画でご覧ください。

編集
後記



きらきら村の仲間たち

今回は、こども食堂『まほうのおなべ』の代表 田中玲子さん(北殿在住)にインタビューしました。

『まほうのおなべ』って？



田中玲子 さん

こども食堂
『まほうのおなべ』の代表
北殿在住

多世代交流や子どもの居場所づくりとして、食事会や季節のイベントを行っています。新型コロナウイルスの感染状況によって、お弁当の配食のみを行っている時もあります。



立ち上げたきっかけは？

2018年の夏、まだ放課後児童クラブに土曜日の受け入れがなく、共働きで子どもの預け先に困っているお母さんとの出会いがありました。預かる方法はないかと、数人の仲間と立ち上げました。

続ける中で苦労していることは？

とにかくエネルギーが必要。仕事を持ちながら準備を進めているので、十分な準備ができず直前になってあわてることもあります。参加する子どもが増えてほしいと願っていますが、ボランティアスタッフが増えないので心配しています。

村のみなさんに伝えたいこと

『まほうのおなべ』のあたたかい、美味しい食事をお届けします。こころもからだも温まり、すみずみまで栄養をいきわたらせて、エネルギーを一杯にためましょう。

趣味 眠ること……21時就寝、4時起床！
好きな音楽 ヨハン・シュトラウス2世のトリッチ・トラッチ・ポルカ……元気になります！
好きなもの 柿の種
苦手なもの 干し柿……あの甘さが耐えられません！

続ける中で うれしいと感じることは？

子どもたちが自由に楽しそうに遊ぶ姿を見て、元気をもらえることと、一緒にやれる仲間が増えること。料理を食べて「おいしい！」と喜ぶ子どもたちの声を聞くと、頑張って作ってよかったと思いますね。

『まほうのおなべ』の“これから”を どうしていきたいですか？

はじめて4年目。多くの人々の理解や協力を得てここまでやってきて、ある一定の人たちには『まほうのおなべ』という名称は知っていただけたと思いますが、まだまだこれからです。できれば落ち着いた場所を確保して、夕方や休日などいつでもふらっと立ち寄れる自由な居場所として、食事提供や学習支援などもできたらいいと思います。子どもだけでも親子でも来られる場所にしたいです。

**ボランティア
スタッフ募集！**

詳しくは 代表 田中玲子さん
090-1506-8738まで